

製品仕様

品名	ユニットソファ本体連結パツ
規格	2個セット
J A N	4550182961584
製品寸法	280×85×1 mm
用途	ユニットソファ用連結パツ
材質	ポリプロピレン
原産国	中国

ユニットソファ本体
連結パツ

組立・取扱説明書

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

2023年8月15日

重要なお知らせ(安全上のご注意) ここで示した警告・注意事項はお使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

してはいけない「禁止」

実行しなければならない内容です。

ご使用方法

移動について

- ソファを移動する際は、連結パツをはずし、大人2人以上で移動させてください。ソファを連結した状態で移動させたり、1人で無理に移動させるとケガや商品が破損する原因となります。

ご使用方法(つづき)

廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法(つづき)

- 汚れのひどい時は、3~5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。

お手入れ方法

保守・点検

- 破損、変形した状態では使用しないでください。商品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。
- 各部にゆるみがないか定期的に点検し、ゆるみはじめたらしっかり締め直してください。ゆるんだまま使用すると、ケガや破損のおそれがあります。
- 通常のお手入れはやわらかい布で乾ぶきしてください。

お問い合わせ先

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

お客様相談室でんわ

0120-14-6404

△警告 死亡や重傷などに結びつくおそれがあるもの



- ストーブなど引火するおそれのあるものを近くに置かないでください。火災の原因になります。

- 不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息するおそれがあります。



- ユニットソファ本体付属の組立・取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お使いになる上での注意が記載されており、ケガを防ぐために重要です。

△注意 傷害を負う可能性や物的損害が生じるおそれがあるもの

- 組み立てが不完全なまま使用しないでください。中途半端な取り付けだと、固定部分がはずれてケガの原因になります。

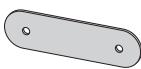
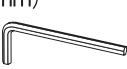
- 本来の用途以外では使用しないでください。思わぬ事故やケガの原因となります。

- 修理および改造はしないでください。商品の強度が弱くなり、ケガをするおそれがあります。

- 組み立ては必ず2人以上で行ってください。1人で作業すると、ソファの転倒、破損によるケガの原因になります。
- 引越しなどで移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。パーツがはずれて、ケガや商品が破損する原因となります。
- 組み立て後、1週間程度経過しましたら、ボルトを締め直してください。使い始めはゆるんでいる場合があり、そのまま使用すると破損、ケガの原因になります。

パーツリスト

ⓐ連結パツ×2

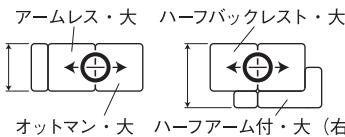
ⓑ六角レンチ×1
(5 mm)

ⓒフェルト×4



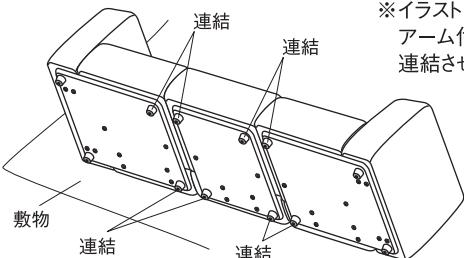
組立方法

※隣り合うソファの接する距離が同じ場合に連結できます。ソファの組み合わせ次第では連結できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

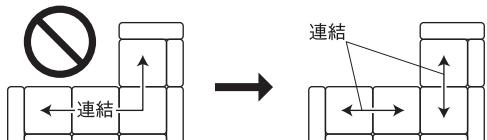


- ①本体を下記イラストの向き(背もたれを下)にして、設置する場所に並べて置いてください。
- ②隣り合う脚を連結する前に、連結する脚底面のフェルトを確認します。
③フェルトのように穴が開いていない場合は、そのフェルトをはがして④フェルトに貼り換えます。

※イラストは本商品を2セット使用し、アーム付・大2台とアームレス・大1台を連結させている例です。



- 連結は2人作業なら3つまで、3人作業なら4つまでを目安にし、少人数で多数の連結をしないようにしてください。起こす際に本体や連結パツに無理な力が掛かり、商品が破損し、ケガをするおそれがあります。
- 下図のようなL字の連結はしないでください。作業中に無理な力が掛け商品が破損し、ケガをするおそれがあります。連結は横並びのみとしてください。



2

- ①連結する脚を固定しているボルトを⑤六角レンチを用いてゆるめて取りはずしてください。
- ②図1のように、④連結パツをベースと脚の間にさみ、再度ボルトを締めて脚を固定します。ボルトが締めづらい場合は、図2のように背もたれに隙間を空けると作業しやすくなります。

図1

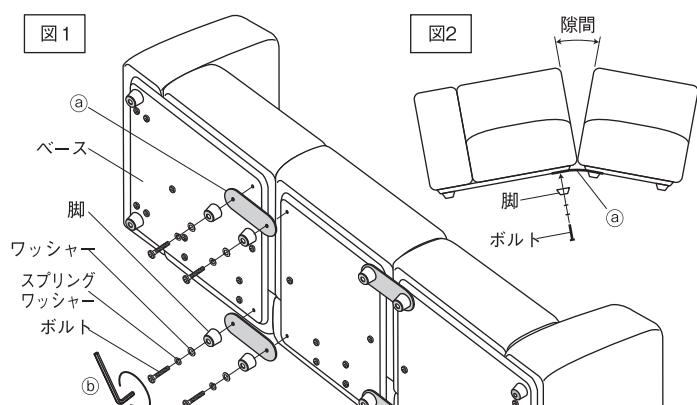


図2

- ③連結された全ての本体を支えて連結パツに負荷が掛からないように注意しながら、本体をゆっくりと起こして完成です。

